

公表 保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

事業所名 bamPlus

公表日 令和8年 2月 22日

利用児童数 23

回収数 23

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	23				・大変広い室内で、のびのびと過ごすことができていると思う。	・のびのびできる分、安全の確保に留意していく。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	19	3		1	・先生がたくさんいるイメージ。	・より充実した支援に努めていく。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	19	1		3		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	23					
適切 な 支 援 の 提 供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	23				・年に数回の発表等はそれぞれの得意分野で、活躍できる見せ場を作ってくれ。毎回楽しみにしている。	・それぞれの個性を活かせる場を、今後も提供していく。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	23					
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	23				・子どもと保護者の要望を取り入れてくれている。	・子どもと保護者が同席できる面談を増やしていく。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	20			3		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	20			3		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	23				・毎日違う活動内容で、興味を引き出してくれる。	・今後も活動内容に工夫を凝らしていく。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	11	2	3	7	・定期的に野外活動を行ってくれ助かっている。	・野外活動をすることで、公共の場でのルールを身に付けていく。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	20	3			・細かく説明を受けている。	・今後も丁寧な説明を心掛けていく。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	23					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	19			4	・事業所内の行事で、保護者交流できている。	・今後も定期的に保護者交流を行っていく。
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状態について共通理解ができていると思いますか。	23				・ごまめに連絡をくださり、相談に乗ってくれ一緒に考えてくれる。	・相談内容には迅速に対応し、必要に応じて職員全体へ周知していく。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	21	1		1	・親身になって相談に乗ってくれる。	・保護者の不安や悩みを軽減していけるよう努める。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	23					
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	22	1		1	・運動会、クリスマス会など家族みんなの交流がある。	・今後も保護者交流の場を増やしていきたい。
	19 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	23				・すぐに対応してくれる。	・どの職員にでも相談できる雰囲気を作り、相談内容は管理者・児発管中心に解決に繋げていく。
	20 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	23					

	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	21	1		1	・子どもの様子など、写真を送ってくれるので楽しみにしている。	・個人情報流出に十分注意しながら、様子を伝えていく。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	20			3		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	22			1		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	17			6		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	20			3		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	20	3			・些細なことでも、都度報告くださり助かっている。	・怪我の大小に関わらず、発生時とその後経過について、保護者と連絡を取り合う。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	20	3			・時々、先生の対応に対する不満や愚痴を漏らすのが、言い合える関係を持つことに感謝している。	・言い合える関係でありながらも、不満への解決や、悩みを取り除いていけるよう努める。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	19	4			・先生との距離が近く、仲良く活動している様子が子どもたちの会話から伝わる。	・適切な距離感で、メリハリのある対応をしている。
	29	事業所の支援に満足していますか。	23				・とてもお世話になり助かっている。 ・いろいろな経験ができるので、親子共々満足している。	・子どもと保護者の双方に満足していただけよう、改善を重ね、より良い支援に繋げていく。